

○アンケート総数 41件

○本日のご感想

- ①とても良かった3件 ②良かった27件 ③普通4件
④あまり良くなかった0件 ⑤悪かった3件

○コメント 29件のコメントを頂きました。以下に要旨を示します。

分類	コメント
意見交換会 について	従来の総まとめと行政の対応について、が非常によかった。
	会議名が意見交換会なので、具体的な行動をおこすまでのものではないかとは思いますが、流域住民は行動にうているのです。
	今後の方向性について、出しあえたことを評価できる。
	まとめの会として進行はよかった。
	来年度は、より意見交換会が有意義となるよう事務局の努力を期待したい。
	この会の設立趣旨は「様々な主体が一堂に会して幅広い意見交換・情報交換を行う場の設置」ということだが、結局これらの意見・情報をどう活かしていくのか？この場合は意志決定の場ではないので、ガス抜きにうまく利用されたり、“市民参加”をうたった行政主導の会ではない。
	一応の区切りが出た。まとめられた。
	必要ない交換会。むだだと思う。
	霞ヶ浦の主要な課題は、1～8回の意見交換会に様々な方々が参加することで抽出できたと思われる。又、水位操作問題も一定の理解が参加者に形づくられたのではないか。今後の意見交換会では、あせらず、着実に共通認識をめざしていくべきです。
	具体化される意見集約ができることを今後に期待する。
議論の仕組み ・方法	霞ヶ浦全体を包括し、何が問題かを整理できる専門家の検討委員会を早急に立ちあげていただきたい。
	住民主導で湖をめぐる団体のネットワークを立ち上げ、相互の意見を交換したいというのは賛成でぜひ立ち上げましょう。
	意見集約のシステムをつくる。参加者の中から5～6人の委員を出して協議したらいいが。琵琶湖の事例を参考にしたい。
	5テーマの中で1つを取り上げ具体的に発表して頂きたい。
	時間配分が後半部分(今後の進め方等について)で少ない。議論をもっと欲しかった。
今後の進め方 について	年2回では少なすぎます。6回位にして下さい。
	今後の継続と成果に期待し、協力していきたいと思えます。
	次回以降についても、新たにテーマを募集するとは、今まで1年間何のために時間と労力を投じてきたのか。これまでとり上げたテーマ・問題の相互関係と、各テーマに対するニーズを整理し、その中で急ぎのテーマを提案するような形になぜできないのか疑問である。
	これからは是非意見交換会を継続し、議論を重ねていった方がいいと思えます。
その他	一般参加者数が右さがりになってきている事を調査してほしい。主催者を参加者が採点できるようなシートを作り、点数で結果を出してほしい。
	第1～8回の参加依頼者の出席状況表を出して欲しかった。
	経過の大筋は河川事務所のホームページで知る事が出来たので助かりました。今後もホームページ等を活用をお願いします。
	1.何を目的にした意見交換会？2.交換会で出た意見を施策の実施の関連性？3.利益団体の意見交換は十分な検討を4.常陸川逆水門に魚道？霞ヶ浦開発の目的に支障がないように!!(浄化との関連性を理論的に明確にすべき)
	会場に飲み水(霞ヶ浦)を用意したらいいかでしょうか？
	湖を見る、ふれる、かぐ、という直感からの論争が大切かと思えます。
	毎回学習できるので若返ります。
	霞ヶ浦問題は環境問題の枠を越えて日本人の文化の問題であると考えさせられました。
霞ヶ浦が首都圏の資源となり、地域の資源となるよう会議を作り上げていけるとよいと思えます。『ゴミ投棄監視の強化』この文言はダメ!別の表現で!	